

A, B, C, D の4つのチームがあり, その中の2つのチームが対戦し必ず勝敗が決まるゲームを行う. A と他の3つのいずれかのチームが対戦する場合に A が勝つ確率は $\frac{1}{2}$, C または D のいずれかと B が対戦する場合に B が勝つ確率は $\frac{1}{3}$, C と D が対戦する場合に C が勝つ確率は $\frac{1}{4}$ である. 4つのそれぞれのチームが図1のア, イ, ウ, エのいずれかの場所に割り振られたトーナメント表を作成する. 作成されたトーナメント表に従って1回戦^(注)で勝ったチーム同士が決勝戦を行い, 決勝戦で勝ったチームを優勝とする.

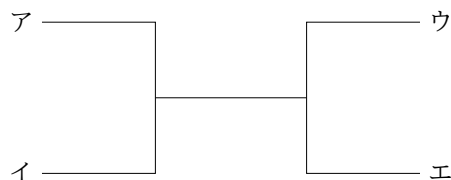


図1

(注) : 1回戦とはアとイの場所に割り振られたチーム同士の対戦, およびウとエの場所に割り振られたチーム同士の対戦である.

- 1) A がア, B がイ, C がウ, D がエに割り振られたトーナメント表が作成されたとする.
 - (1) A が決勝戦を行う確率を求めなさい. また, C が決勝戦を行う確率を求めなさい.
 - (2) A と D が決勝戦で対戦する確率を求めなさい.
 - (3) C が優勝する確率を求めなさい.
- 2) 以下の方法で抽選を行いトーナメント表を作成する. 最初に, ア, イ, ウ, エの文字が1つずつ書かれた4枚のカードを袋に入れる. 各チームは A, B, C, D の順にこの袋から1枚ずつカードを取り出していき, トーナメント表の中で取り出したカードに書かれた文字の場所に割り振られる. ただし, 取り出したカードは袋に戻さない. また, 袋に入っているそれぞれのカードを取り出す確率は等しいとする.
 - (1) A と B が1回戦で対戦する確率を求めなさい.
 - (2) 作成される可能性のあるすべてのトーナメント表のうち, C が優勝する確率が最も高いトーナメント表を1つ書き, その理由も示しなさい.
 - (3) 「C が優勝する確率が最も高いトーナメント表が作成され」かつ「C が優勝しない」確率を求めなさい.

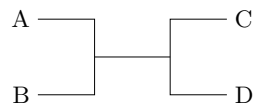
(24 帯広畜産大 2)

【答】

- 1) (1) A が決勝戦を行う確率は $\frac{1}{2}$, B が決勝戦を行う確率は $\frac{1}{4}$ (2) $\frac{3}{8}$ (3) $\frac{7}{48}$
 2) (1) $\frac{1}{3}$ (2) 略 (3) $\frac{1}{4}$

【解答】

- 1) (1) A が決勝戦を行うのは、1 回戦で A が B に勝つとき
であるから、この確率は $\frac{1}{2}$ である。……(答)



- C が決勝戦を行うのは、1 回戦で C が D に勝つとき
であるから、この確率は $\frac{1}{4}$ である。……(答)

- (2) A と D が決勝戦で対戦するのは、A と D が 1 回戦で勝つときであるから、この確率は

$$\frac{1}{2} \times \left(1 - \frac{1}{4}\right) = \frac{3}{8} \quad \text{……(答)}$$

である。

- (3) C が優勝するのは、「1 回戦で C が D に勝ち」、さらに「1 回戦で A が B に勝ち決勝戦で C が A に勝つ」または「1 回戦で B が A に勝ち決勝戦で C が B に勝つ」ときである。
この確率は

$$\frac{1}{4} \times \left(\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} + \frac{1}{2} \times \frac{2}{3}\right) = \frac{1}{4} \times \frac{3+4}{12} = \frac{7}{48} \quad \text{……(答)}$$

である。

- 2) (1) A と B が 1 回戦で対戦するとき、A の場所に対し B の場所は一通りに決まる。袋に入っているそれぞれのカードを取り出す確率は等しいから、求める確率は

$$\frac{4}{4} \times \frac{1}{3} = \frac{1}{3} \quad \text{……(答)}$$

である。

- (2) 1)(3) の $\frac{7}{48}$ は C が D と 1 回戦で対戦し C が優勝する確率である。

同じように、C がどのチームと 1 回戦で対戦するかで場合分けすると

- (i) C が A と 1 回戦で対戦し C が優勝する確率は

$$\frac{1}{2} \times \left(\frac{1}{3} \times \frac{2}{3} + \frac{2}{3} \times \frac{1}{4}\right) = \frac{1}{2} \times \frac{4+3}{18} = \frac{7}{36}$$

- (ii) C が B と 1 回戦で対戦し C が優勝する確率は

$$\frac{2}{3} \times \left(\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} + \frac{1}{2} \times \frac{1}{4}\right) = \frac{2}{3} \times \frac{2+1}{8} = \frac{1}{4}$$

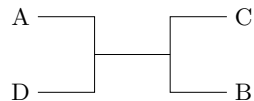
3 つの確率を比較すると

$$\frac{7}{48} < \frac{7}{36} < \frac{1}{4}$$

であり、C が優勝する確率が最も高いのは C が B と 1 回戦で対戦するときである。

このときのトーナメント表の 1 つは左表がある。

……(証明終わり)



- (3) C が優勝する確率が最も高いトーナメント表が作成されるという事象を X ，C が優勝しないという事象を Y とおくと、求める確率は

$$\begin{aligned} P(X \cap Y) &= P(X)P_X(Y) = \frac{1}{3} \times \left(1 - \frac{1}{4}\right) \quad (\because (2)(i)) \\ &= \frac{1}{4} \quad \text{……(答)} \end{aligned}$$

である。

- 直計算するなら

$$\begin{aligned} P(X \cap Y) &= P(X)P_X(Y) = \frac{1}{3} \times \left\{ \frac{1}{3} + \frac{2}{3} \times \left(\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} + \frac{1}{2} \times \frac{3}{4} \right) \right\} \\ &= \frac{1}{3} \times \left(\frac{1}{3} + \frac{2 \times 5}{3 \cdot 8} \right) = \frac{1}{4} \end{aligned}$$

となる。